

教第80号議案

平成30年度教職員研修方針の件
平成30年度の教職員研修方針を次のとおり定める。

平成30年2月13日提出

神戸市教育委員会

教育長 雪村新之助

平成30年度 教職員研修の方針

神戸の教育は、「人は人によって人になる」という理念のもと、震災の体験や教訓を生かし、人間尊重の精神を基盤として、家庭・地域・学校が手を携えながら、「心豊かにたくましく生きる人間」の育成を目指している。子供たちが夢をもち、自ら学び考え、目標に向かってたくましく生きていくことのできるよう、基礎・基本の力となる「確かな学力」「豊かな心」「健康・体力」を定着させ、生きるための基盤を形成していくことが求められている。

各学校園の教職員は、子供たちの心身の発達や人格形成に大きな影響を及ぼす重要な存在である。一人一人を大切に、質の高い教育を提供し続けるため、教職員は自らを磨き、優れた資質と能力を身につけ、意欲をもって教育に取り組む必要がある。各学校園においては、校園長のリーダーシップのもと、教職員が協働して教育課題に対応できるよう組織力の強化が図られなければならない。教職員は、その使命と責任を深く自覚し、絶えず研究と修養に励み、学校園への信頼の確保に努めることが大切である。

教育委員会事務局職員は、教育現場を支える存在として、その使命と責任を深く自覚し、資質と能力を高め、教育行政への信頼の確保に努めることが大切である。

教育委員会は神戸市の教育理念や教育目標、第2期「神戸市教育振興基本計画」、「神戸市教育大綱」に沿って、魅力と実力のある教職員の育成を目指して研修を実施する。

とりわけ教員については平成30年1月に策定した神戸市教員育成指標に基づいて、各ステージの研修を充実させることにより神戸市の求める教員像の実現を図る。

神戸市教員育成指標<教諭等>より「神戸市の求める教員像」

豊かな人間性あふれる教員	子供が好きで、人権を尊重し、思いやりのある教員
教育への意欲に満ちた教員	教育者としての誇り、自覚と使命感をもち、学び続ける向上心のある教員
視野が広く対応力のある教員	幅広い知識と教養をもち、明朗でコミュニケーション力のある教員
実践的指導力のある教員	生きる力を育むことができる指導力、授業力のある教員
自律心のある教員	心身ともに健康であることに努め、高い倫理観と規範意識のある教員

教育委員会としては、先の方針を受けて次の4つの観点から研修を行う。

1 各学校園の教職員の資質・指導力について、神戸市教員育成指標等をもとに、次の視点からその向上を図る。

- (1) 教育者としての使命感、責任感を養い、豊かな人間性、社会性、幅広い教養を身に付ける。
- (2) 教育課程全般にわたる深い知見と確かな指導力を養う。
- (3) 幼児・児童生徒理解の能力と集団指導・個に応じた指導の力量を養う。
- (4) 職務にかかわる知識・技能・態度を養い、職務遂行能力を高める。
- (5) 外部人材の活用を一層充実させ、危機管理を含む幅広い知識・経験の修得に努める。

2 神戸の教育課題に対応して、次の内容に重点を置く。

- (1) 確かな学力をはぐくむ「力のつく授業」を実践する授業力の向上
 - ・学力定着度調査等の調査結果を踏まえながら、「こうべ 学びの樹」や「力のつく授業-神戸方式-」に基づきPDCAサイクルによる授業改善を行い、授業の内容・質の向上を図る。
 - ・「力のつく授業」を実践する授業力の向上に向けて、学力向上支援チームの派遣などによる校内研修の支援と校外研修の充実を図る。
 - ・新学習指導要領への対応として、道徳・小学校英語の教科化、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善やカリキュラム・マネジメント等に関して、啓発と周知を図る。
- (2) 教育課題への対応
 - ・言語活動の充実、理数教育の充実、伝統や文化に関する教育の充実、道徳教育の充実、体験活動の充実、外国語（英語）教育の充実を図るとともに、社会の変化への対応の観点からICTの利活用やプログラミング教育、安全教育など教科等を横断する教育の充実を図る。
 - ・インクルーシブ教育システムの構築のため、特別支援教育の充実を図る。
- (3) 急速な世代交代に対応した若手・中堅教員の育成と指導理念、指導法、指導技術の継承
 - ・世代間で学び合う職場づくりを通して教員の資質・指導力の向上を図るため、OJT活性化の支援を行う。
 - ・若手教員の授業力向上のため、授業研究の促進と「スーパーアドバイザー派遣制度」の活用を図る。
 - ・学校組織の中核を担う教員育成のため、**中堅教員資質向上研修（8年目研修）**、学校力アップ講座（学年経営、教務・校務運営、校内研修推進、女性活躍推進）の充実を図る。
- (4) 管理職のマネジメント能力の向上
 - ・危機管理や人材育成、授業改善など、カリキュラム・マネジメントを含めた管理職に求められる資質・能力の向上に重点を置いた研修の充実を図る。
- (5) 自ら学び続ける教職員の育成に向けた自己啓発研修の奨励・支援
 - ・世代を超えた学び合いの場として授業づくりセミナーの充実を図る。
 - ・教育研究会やスーパーアドバイザーとの連携・協力を更に進める。
 - ・教育資料の収集を中心に「授業づくりコーナー」の充実と、神戸市情報基盤サービス(KIIF2)を活用して、指導案や授業モデルの動画などの配信を進める。

3 教職員のライフステージにそった資質・指導力の向上を図るため、次の4領域を設定する。

- (1) **基本研修**：基本的な知識・技能・態度を養うために、新任教職員研修、フォローアップ研修、経験者研修、臨時講師研修など、教職員経験のそれぞれの段階に必要な研修を行う。
- (2) **専門研修**：教職員の研修意欲を満たし、専門的な知識・技能・態度を養うために、小・中学校の教育研究会との共催研修や「幼稚園教育」「学校教育相談」「学校健康教育」「英語教育」「指導力向上」などの課題研修講座を行う。
- (3) **職務研修**：時代の変化への的確な対応と職務に必要な、より高度な専門的知識・技能・態度を養うために、管理職研修や主幹教諭研修、学校力アップ講座、幼稚園主任研修、学校事務職員研修などを行う。
- (4) **自己啓発研修**：世代間の学び合いを活性化し、自らの教育力を高め、幅広い教養等を養うために「授業づくりセミナー」、「教育課題対策セミナー」、「学校経営塾」などの研修の場を提供する。

4 教育委員会事務局職員の資質・能力の向上を図る。

教育行政推進に必要な知識・技能等を身に付け、職務遂行能力を高めるため、新着任者研修、学校園訪問研修、教育行政基礎研修などを行う。

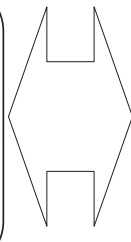
平成30年度 神戸市教職員研修体系（案）

	1年目	5	10	15	20	25	30	35
	基礎形成期		基礎充実期		資質向上期		資質発展・円熟期	
基本 研修	採用候補者事前研修	初任者育成3年プラン 初任者研修 二・三年次フォローアップ研修 新規採用研修 幼稚園新規採用教員研修 新規採用養護教員研修 学校事務職員新規採用研修 新規採用栄養教員研修 二年次養護教員研修 二・三年次栄養教員研修 学校事務職員経験者研修 (二・三年次) 二年次人権教育研修	教職経験者研修 中堅教員資質向上研修 (8年目研修) 養護教員 8年目経験者研修 栄養教員 8年目経験者研修		16年目研修			
		任期付教員研修 臨時講師研修【 全体会1回（全臨時講師対象） ・ テーマ別研修5回（経験3年未満の臨時講師対象） 】						
専門 研修	教育研究会との共催・連携		教科・教科外研修 講座					
	「力のつく授業」「指導力向上」をテーマに研修を実施 課題研修講座 ・指導力向上「国語」「算数」「理科」「道徳」 ・小学校外国語活動 ・小学校英語教育中核教員 ・中学校英語教員指導力 ・学校教育相談 ・幼稚園教育 ・幼児教育実技研修 ・公私幼保合同研修 ・学校健康教育 ・国際理解 ・特別支援教育 ・人権教育 ・ICT活用力 など							
職務 研修			幼稚園主任研修		校長研修 新任・二年次・全市校長研修 教頭研修 新任・二年次・四年次・全市教頭研修 主幹教諭研修			
	学校力アップ講座【 学年経営 教務・校務運営 校内研修推進 女性活躍推進 】 OJT推進担当者研修 ・学力向上担当者研修 ・教務部長研修 ・総務・学習指導担当研修 ・道徳教育推進研修 ・キャリア教育研修 ・進路指導研修 ・人権教育研修 ・特別支援学級・特別支援学校新任担任研修 ・特別支援学級担任パワーアップ研修 ・特別支援教育コーディネータ基礎研修・専門研修 ・通級指導教室担当者研修 ・生徒指導担当教員等指導法研修 ・生徒指導担当・新任生徒指導担当教員等研修 ・生徒指導対応力向上研修(小) ・学校保健研修 ・学校体育研修 ・防災教育担当者研修 ・学校事務職員研修 ・栄養教員・学校栄養職員研修 ・技術職員研修・学校調理職員研修 など							
自己 啓 発 研 修			事務局職員研修		新着任者研修 指導主事研修 教育行政基礎研修 学校訪問研修 など			
	長期研修派遣(特別支援教育) 中堅教員マネジメント研修 学校経営塾 教育課題対策セミナー(年間6回 土曜日実施) これからの神戸の学校教育を担う教職員の一層の意欲と力量の向上 ・「学力向上・授業改善」「児童・生徒指導」「特別支援教育」「主体的・対話的で深い学び」「カリキュラム・マネジメント」等のテーマについて実施 ・校種・世代を超えた教職員が、演習等を通じて同じ教育課題について交流する学び合いの場の提供 授業づくりセミナー(平日夜間・土曜日実施) 教員としての基礎的な力の定着(フォローアップ)、専門職としての知識・技能の向上(スキルアップ)の二つの側面から自主的に学ぶ教職員を支援 ・幅広い世代のニーズを踏まえつつ、演習を取り入れた参加型研修などの効果的なプログラムの提供 ・世代・所属等を超えた学び合いの場の提供 ・教科等に係るセミナーは、教育研究会と連携・協力して実施 *「つばめセミナー」:公私幼保の教職員を対象とした、指導力向上のための自主研修(5回程度)							

校園内研修・OJT活性化の支援

【事務局】

- ・OJTを一層活性化するためOFF-JTの充実
- ・校園内研修講師の派遣・コーディネート
- ・校園内研修活性化のための手法等の継続的な発信
- ・K-PROJECT(OJT活性化のための訪問研修)の推進
- ・「OJTガイドライン」(H22年度策定)の活用
- ・「OJT実践事例集Vol.1・2・3」(H27~29年度配付)の活用



【学校園】

- ・OJT推進担当者(小中各校の校務分掌に位置付け)を中心としたOJTの一層の推進
- ・校園内の研修システムの実践と一層の工夫
- ・「OJTガイドライン」「OJT実践事例集」の活用
- ・必要に応じて近隣の学校園と連携するなど、より実効的な校内研修の工夫
- ・中堅教員資質向上研修(8年目研修)の校内研修においてOJTを推進
(8年目教員がメンターとなって、若手教員へOJTを実践する)